

郷土資料 あれこれ 73

【問合せ】
社会教育課郷土史編さん係
☎773-2197

祭に塩沢の長恩寺境内に建立されたものです。石碑に添えられた句は、自筆の俳句の短冊を拡大して刻んだといわれています。

南魚沼市の石碑⑥⑦・⑥⑧
鈴木牧之の句碑
「そっと置くものに
音あり夜の雪」

【塩沢 鈴木牧之記念館前庭】

南魚沼市の石碑⑥⑥
「北越雪譜之碑」
【塩沢 鈴木牧之記念館前庭】



「花に来て思わぬ雨の
舎りかな」
【思川 天昌寺境内】



鈴木牧之は、塩沢村に明和7年（1770年）に生まれました。家業の縮商に励みながら文筆、俳諧、書画などの作品を数多く残しました。雪国の暮らしを紹介した代表作『北越雪譜』をはじめとした作品を鈴木牧之記念館で見ることができます。
今回は、鈴木牧之に関連した石碑を紹介します。

南魚沼市の石碑⑥⑤
鈴木牧之の句碑
「川音の日にく遠き
茂りかな」
【塩沢 長恩寺境内】



牧之の句を刻んだこの碑は、昭和16年に行われた百年

昭和44年8月に牧之誕生二百年祭が行われました。この際に「北越雪譜之碑」が建立されました。石碑には『北越雪譜』の「越後縮」の中から「雪中に糸なし 雪中に織り 雪水に酒ぎ 雪上に晒す」が引用されて刻まれています。石碑の文字は、牧之の遺稿の中から句の文字を集めて刻まれたことです。
塩沢町役場前に建立されたこの石碑は、現在は鈴木牧之記念館に移設されています。

平成2年に行われた牧之150年忌記念事業では、雪の句を刻んだ石碑が鈴木牧之記念館前庭に、花の句を刻んだ石碑が思川の天昌寺境内に建立されました。

《参考資料》
『魚沼の文芸史話』、『江戸のベストセラー北越雪譜』

第61回雪譜まつり俳句 大会作品募集

【問合せ・申込み】
塩沢公民館
☎782-0100

鈴木牧之の功績にちなんだ雪譜まつり俳句大会に、参加してみませんか。
小学生から高齢者まで、初参加でも大歓迎です。ぜひ、ご参加ください。

募集作品 「冬季雑詠」2句
1組（複数の応募も可）

応募方法 大会要項による

※要項は塩沢公民館まで

応募料 1組1,000円

締切り 12月25日(火)必着

発表 平成31年2月17日(日)

若者支援「コミュニケーション・トレーニング」開催

【問合せ・申込み】子ども・若者育成支援センター
☎773-6611

「気持ちをやうまく伝えられない」「対人関係を円滑に取れない」などの悩みや苦手感はありませんか？
少人数グループでゲーム感覚のコミュニケーションを体験します。いろいろな考え方や感じ方に触れながら、人と交流する楽しさを感じてみましょう。

日時 12月20日(木)
午後2時～3時30分

会場 子ども・若者育成支援センター2階音楽室

対象 市内在住の義務教育修了～39歳の人

締切り 12月18日(火)

申込み 電話でお申し込みください。

